

研究課題名「Spiritual Health and Life-Orientation Measure SHALOM 日本語版の作成ならびに信頼性・妥当性の検討に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究では、名古屋大学医学部保健学科看護学専攻及び一宮研伸大学の看護系大学生（2024年4-7月）、リトアニア健康科学大学看護系大学生（2021年9-10月）に実施したアンケート調査の結果を研究の対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

- ① Spiritual well-being questionnaire SHALOM の日本語版ツールを作成し、その信頼性・妥当性について検討します。
- ②日本人の Spirituality well-being の実態及びソーシャルサポート・孤独感・QOLとの関連を明らかにします。

研究方法：

無記名自記式質問紙調査を行います。収集したデータを統計的解析し、作成した Spiritual well-being questionnaire SHALOM の日本語版の信頼性および妥当性を検証します。さらに、文化的背景や国民性が顕著に反映される Spiritual well-being の特徴を鑑みて、リトアニアで収集したデータとの比較を通して Spiritual well-being 日本語版の文化的妥当性の検証を行います。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2025年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の内容を含む質問紙調査結果を研究に用います。

- ・対象者背景（学年、信仰の有無、死別体験の有無 等）
- ・SHALOM 日本語版
- ・ソーシャルサポート尺度
- ・FACIT-SP-non-illness
- ・心が穏やかさ
- ・自尊感情 RSES-J
- ・健康関連 QOL 尺度（SF-8）
- ・孤独感尺度

4. 外部への試料・情報の提供

国際比較研究に用いるため、共同研究機関（リトアニア健康科学大学）へ試料・情報の提供を行います。提供の際は個人を特定できる内容を含まないデータを電子的配信で提供いたします。提供先の国名及び個人情報保護に関する制度の名称、当該国における個人情報管理は以下の通りです。尚、海外

への提供する際は個人を特定できる内容を含まないデータを提供します。本調査は個人を特定できる情報を収集していないため、海外への提供に関する同意撤回には対応できません。

① 提供先の機関の名称／国名／研究責任者の職名・氏名

リトアニア健康科学大学/ リトアニア/ 教授・Riklikiene Olga

② 提供先の国における個人情報の保護に関する制度名称

The law in biomedical research ethics of the Lithuanian Republic

③ 当該外国にある者が個人情報保護のために講ずる措置

提供した電子データは、リトアニア健康科学大学内の共同研究者研究室内の施錠可能なキャビネットまたはユーザーID とパスワードがかかったコンピューター内で保存する。

5. 研究組織

○研究代表・責任者

名古屋大学大学院医学系研究科・講師・杉村 鮎美

○研究分担者

名古屋大学大学院医学系研究科・教授・佐藤一樹

名古屋大学大学院医学系研究科・講師・竹野ゆかり

名古屋大学大学院医学系研究科・講師・石田京子

名古屋大学大学院医学系研究科・講師・牧茂義

名古屋大学大学院医学系研究科・博士前期課程・神戸要佳

○共同研究者

リトアニア健康科学大学・教授・Riklikiene Olga

○研究協力機関と施設責任者

一宮研伸大学看護学部・講師・小澤直樹

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先の連絡先：

研究責任者の所属・氏名：名古屋大学大学院医学系研究科・杉村 鮎美

住所：〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20 本館 429 研究室

電話番号：052-719-3100

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科・杉村 鮎美

苦情の受付先：

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 事務総括課 総務係（大幸キャンパ

ス）電話番号：052-719-1504